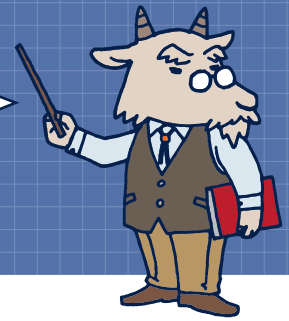


# 人“財”虎の穴

FILE 01 航空保安大学校

社会を支える  
専門家の養成機関  
を紹介するぞ



## 「航空保安業務のスペシャリストを養成しています！」

### ■ 空の安全を守る「航空管制技術官」

私たちが乗る航空機が安全に飛行するためには、さまざまな施設が必要です。航空機の飛行ルートとなる電波の道をつくる航空保安無線施設、航空管制官が航空機を誘導するために必要なレーダーやコンピューターシステム、パイロットと連絡を取り合うための航空通信施設など。これらの施設が停止して航空機の運航に支障が出ないようにするのが航空管制技術官です。施設の運用・管理とメンテナンスを行う、いわば「航空管制システムのエンジニア」。

「航空電子科」ではその航空管制技術官を育成するための研修を行っています。

#### 航空管制技術官の仕事



航法システム（電波で航空機を誘導）



監視システム  
（レーダーなど）

管制情報処理システム

### ■ こんな訓練や研修を行っています

一般教養や外国語科目をはじめ、電気・電子工学系や管制技術業務論などのさまざまな専門的な学科科目の授業を行っています。

通信ネットワークや情報処理、自走ロボットのプログラミング、航空保安無線施設、レーダー、航空通信施設の模擬装置を使った実技の研修も行います。

また、関西空港事務所や神戸航空衛星センター、NHK大阪放送局などで校外研修を行ったり、飛行検査用航空機に体験搭乗も行います。

研修期間は2年間ですが、在学中に第1級または第2級「陸上無線技術士」の資格を取る必要があります。

修了後は、全国の空港などに配属。さらに6ヶ月の現場研修の経験を積んで航空管制技術官になります。



航空保安大学校の外観



学科科目の授業風景



実習を行う学生たち

どんな人が  
教えているの？



2年間の寮生活を送る電子科学生  
の、勉強面だけでなく生活面も  
サポートしています。  
卒業後は空港など同じ職場で働く  
こともあり、成長した姿を見るこ  
とが楽しみです。

航空保安大学校 航空電子科  
教官 工藤 明彦

### どうすれば学べるの？



年度ごとに採用試験を行います。受験には、受験資格を満たす必要があります。申し込み後に学科試験などの第1次試験、面接や身体検査などの第2次試験を経て、合格者を決定します。受験料、授業料は無料です。



国土交通省 **航空保安大学校**  
Aeronautical Safety College

航空保安大学校は、空港などで航空の安心・安全を支える航空管制官、航空管制運航情報官及び航空管制技術官などの航空保安職員を養成する文教研修施設です。

〒598-0047 大阪府泉佐野市りんくう往来南3番地11

TEL: 072-458-3010 (学校代表) 072-458-3917 (試験案内)

FAX: 072-458-3026 <http://www.cab.mlit.go.jp/asc/index.html>